浸透検査剤

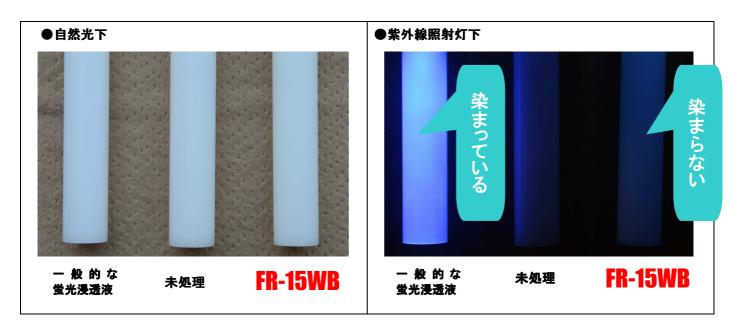
樹脂材質の浸透探傷検査が可能に! 蛍光検査剤のため、素材の色を選ばない検査剤です。

従来、浸透探傷試験で検査後の残色等により使用が困難であった、 プラスチックやゴムなどへ使用可能な検査剤です。材質への影響がほとんどありません。

> ※プラスチック・ゴム用検査剤は、可視光下では目立たないため、僅かに蛍光が残って も品質上問題のない製品の検査に特に有効です。

前処理→検査剤適用→ウェス拭き取りシャワー水洗→乾燥→観察

例)1週間浸漬後の樹脂の染色例(ポリアセタール樹脂)



特長

- ●通常の浸透探傷試験と同じ手法で検査が可能です。
- ●余剰剤の除去処理は、ウェスによる濡れ拭き→乾拭きで観察が可能です。(検査面が粗い場合は、水シャワー推奨)
- ●引火点を持たず、表面温度 100℃未満の検査対象物に使用可能です。
- ●蛍光検査剤は、可視光下での観察が不可能なため、紫外線照射灯(ブラックライト)が必要です。
- ●明/暗のコントラストで観察を行うため、検査対象物の色を問いません。
- ●材質により、検査対象物が染色されることがありますので、影響のない部位でテストしてからご使用することをお勧めします。
- ●有機溶剤中毒予防規則、PRTR法には該当しません。
- ●消防法危険物に該当しません。



物性

	FR-15WB
外観	淡黄色透明液体
引火点	なし
比重	1.01(20°C)
沸点	100℃以上
発火点	なし
燃焼範囲(容量%)	なし
消防法	該当せず
有機溶剤中毒予防規則 及び PRTR 法	該当せず

-荷姿-

18 リットル缶、3.8 リットル缶

取扱上の注意事項

①使用上の注意

吸入飲用不可:人体に害が有りますので、吸入したり飲んだりしないで下さい。

- ●すべての安全注意(MSDS等)を読み理解するまでは取り扱わないこと。
- ●人体に使用しないで下さい。
- ●子供の手の届かない場所に置いてください。
- ●吸入すると害が有りますので、換気の良い場所か局所排気設備の元で使用してください
- ●皮膚の弱い人は肌が荒れる恐れがありますので、保護手袋を使用してください。
- ●必要に応じて、防毒マスク・保護メガネ等の保護具を着用してください。

②応急処置

- ●万一飲んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
- ●過って眼に入った場合や皮膚に付着した場合には、清水で十分に洗い流し、異常があれば医師の診察を受けてください。
- ●作業中に気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受けてください。

③保管及び廃棄方法

- ●保管の際は密栓し、直射日光の当たる場所、水のかかる場所、40℃以上になる場所、さびの発生しやすい場所に置かないで下さい。
- ●廃棄の際は、中身を使い切ってから捨ててください。

*詳細な内容が必要な場合は、製品安全データシート(MSDS)及び取扱説明書をご参照ください。 ※改良の為予告なしに仕様を変更する場合があります。

*したへ続く信頼のために 栄進化学株式会社

本 社 〒105-0021 東京都港区東新橋 1-2-13 川岸会館 TFI 03-3573-4235 FAX 03-3573-4230 茨 城 工 場 茨城県常総市内守谷町 4689-1 TEI 0297-27 9507 FAX 0297-27-9508 〒303-0043 FAX 04-7131-5799 開発技術センター **T277-0871** 千葉県柏市若柴 6-283 TFI 04-7131-0911 東日本営業所 ₹277-0871 千葉県柏市若柴 6-283 TEL 04-7131-5674 FAX 04-7131-5799 川崎営業所 **〒210-0805** 神奈川県川崎市川崎区伊勢町 13-5 TEL 044-233-4351 FAX 044-233-5295 名古屋営業所 〒464-0858 愛知県名古屋市千種区千種 3-28-14 TEL 052-741-8851 FAX 052-741-8867 大阪営業所 〒536-0016 大阪府大阪市城東区蒲生 2-3-30 TEL 06-6931-9058 FAX 06-6931-1705 広島営業所 〒730-0047 広島県広島市中区平野町 3-33 川岸ビル TEL 082-243-1532 FAX 082-243-1598 ※茨城工場は、ISO 9001:2008 を認証取得